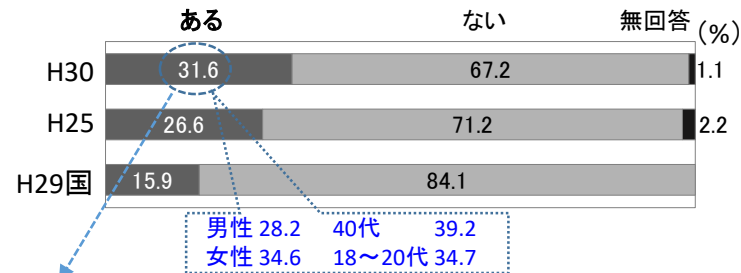


人権に関する県民意識調査(平成30年11月実施)の概要

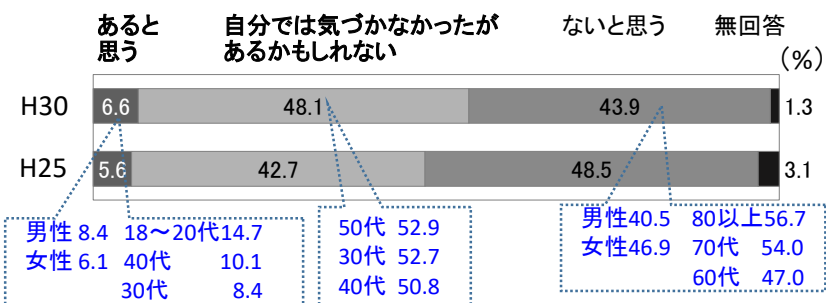
調査の概要

調査対象 満18歳以上の男女2,000人
 調査期間 平成30年11月1日～11月25日
 調査方法 郵送調査
 回収数(率) 1,056(52.8%)

◇人権侵害されたと思ったこと



◇人権侵害したこと



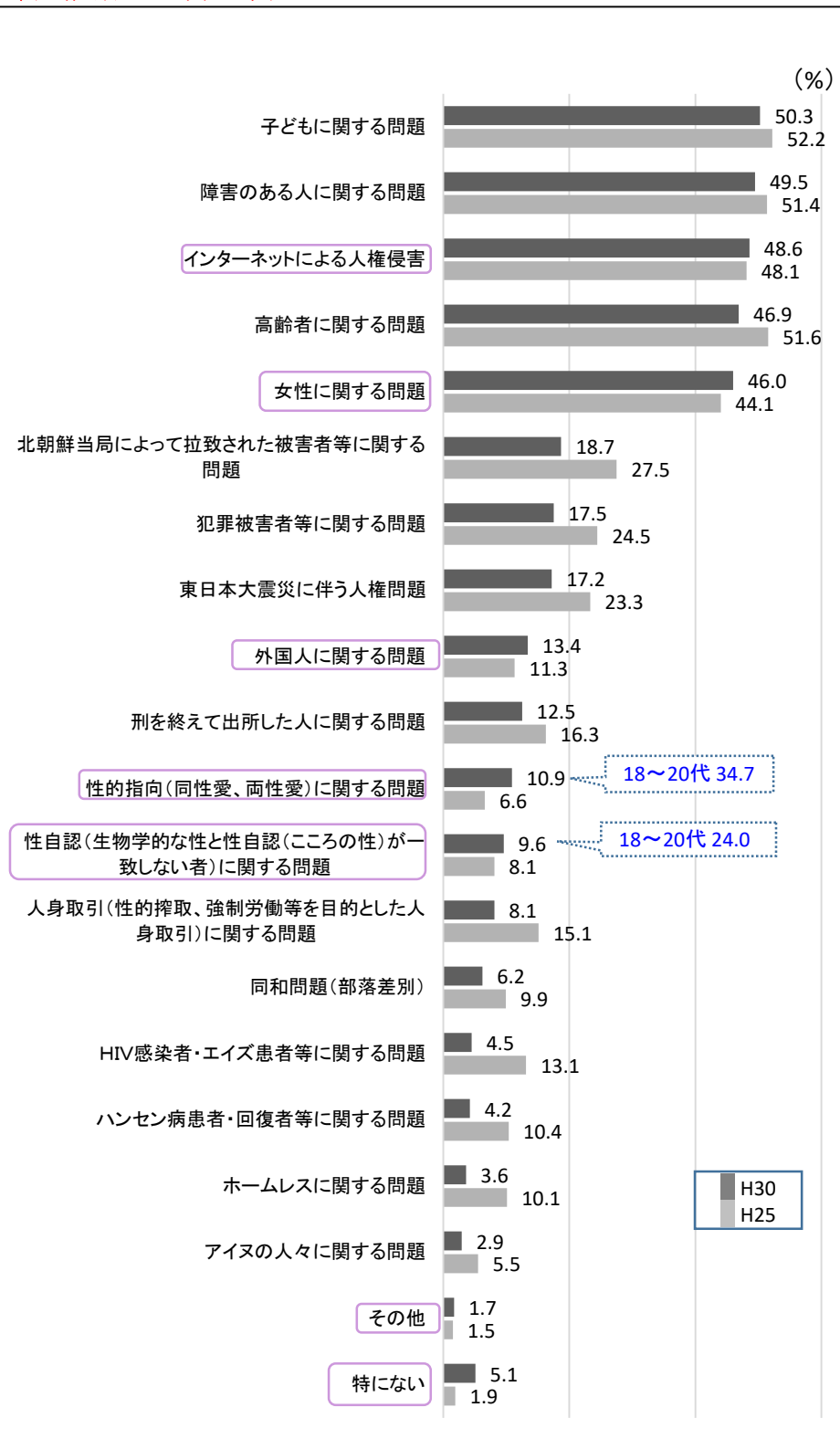
◇効果的だと思う広報活動

	TV・ラジオ	新聞・雑誌	インターネット	講演会・研修会
全体	61.6	34.8	33.0	30.6
18~20代	54.7	24.0	52.0	18.7
30代	58.0	29.0	50.4	25.2
40代	56.8	30.2	37.2	26.1
50代	65.3	37.1	36.5	32.9
60代	71.7	40.2	29.1	34.3
70代	57.5	37.0	16.0	36.5

◇人権侵害された内容



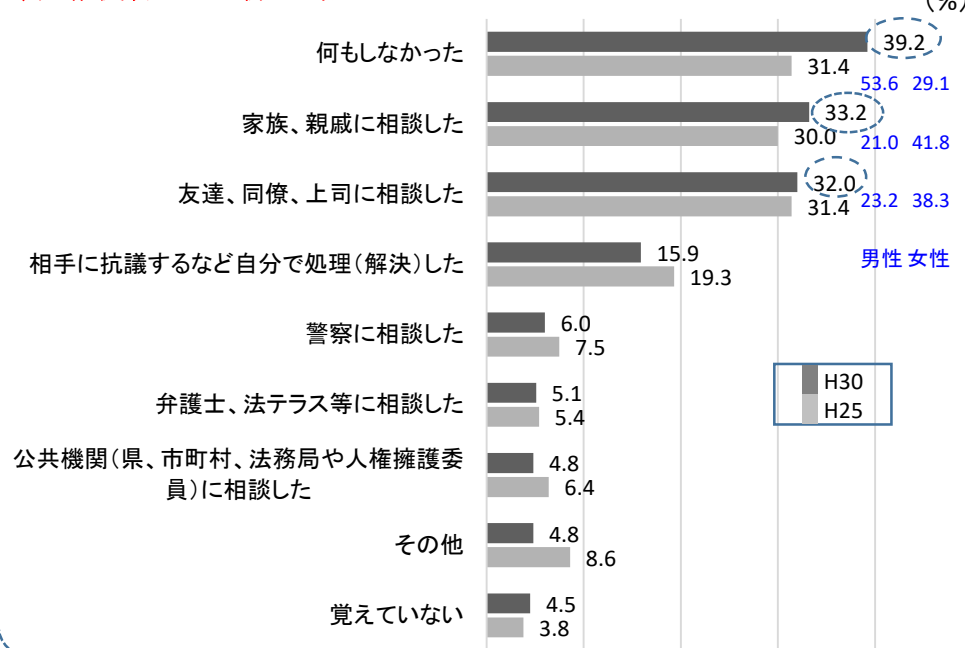
◇人権課題に対する関心



◇人権問題の解決に向けて力を入れていけばよいと思うこと

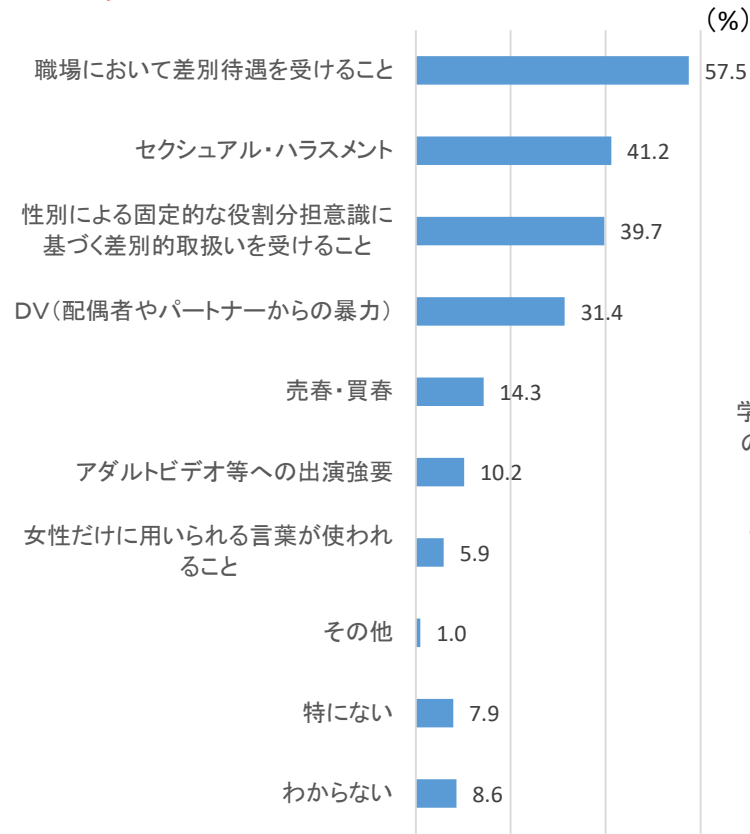


◇人権侵害された際の対応

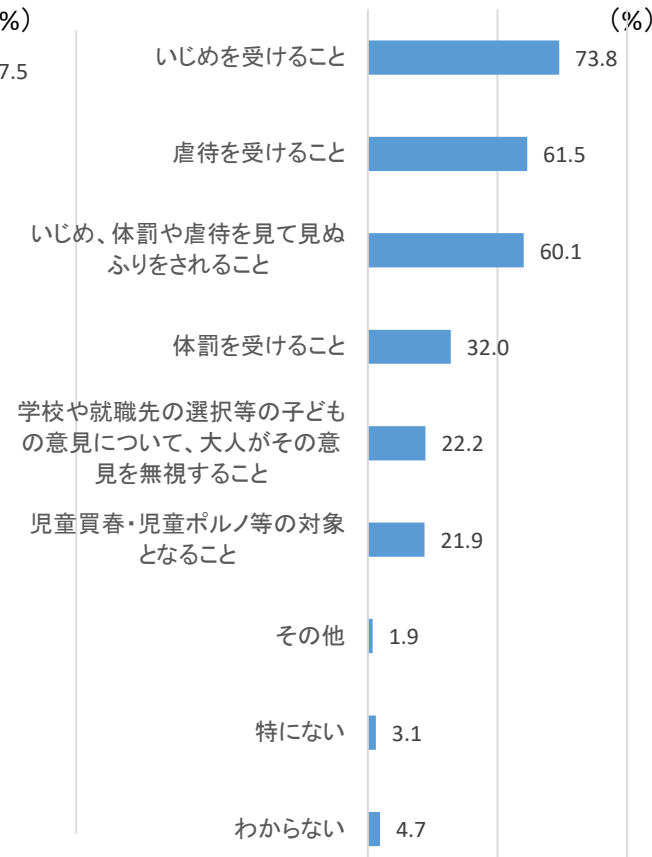


主な人権課題に対する意識

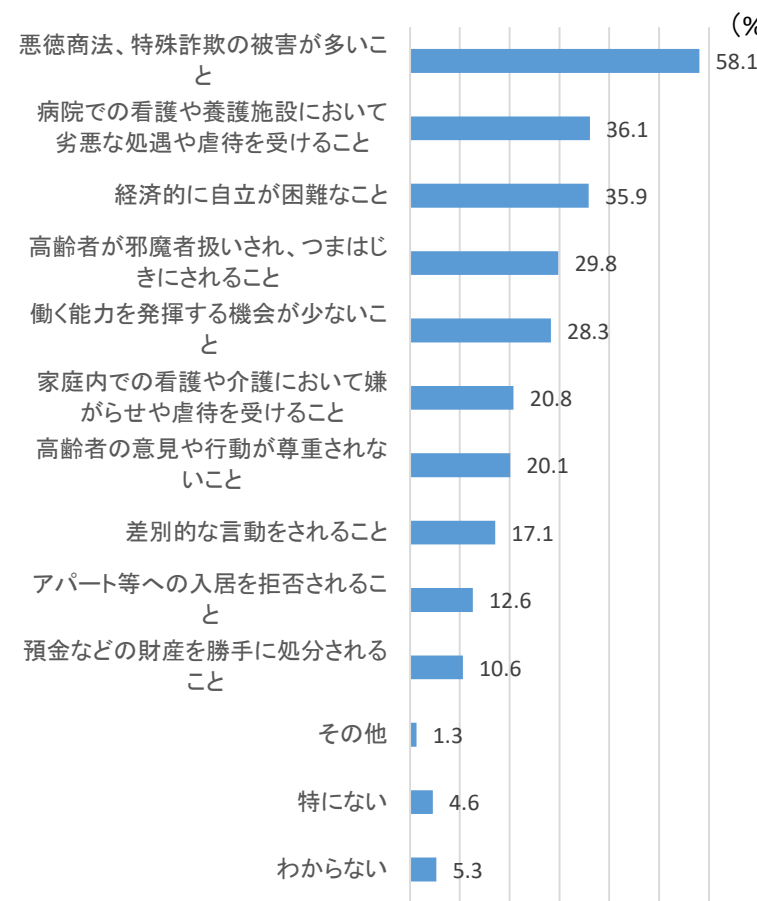
< 女性 >



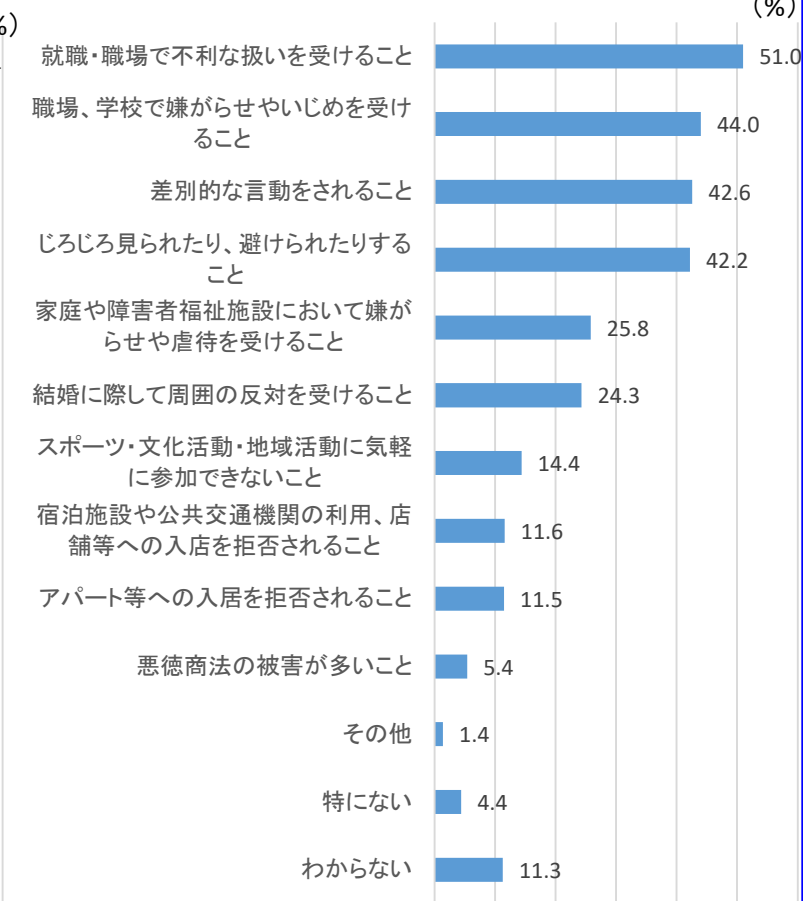
< 子ども >



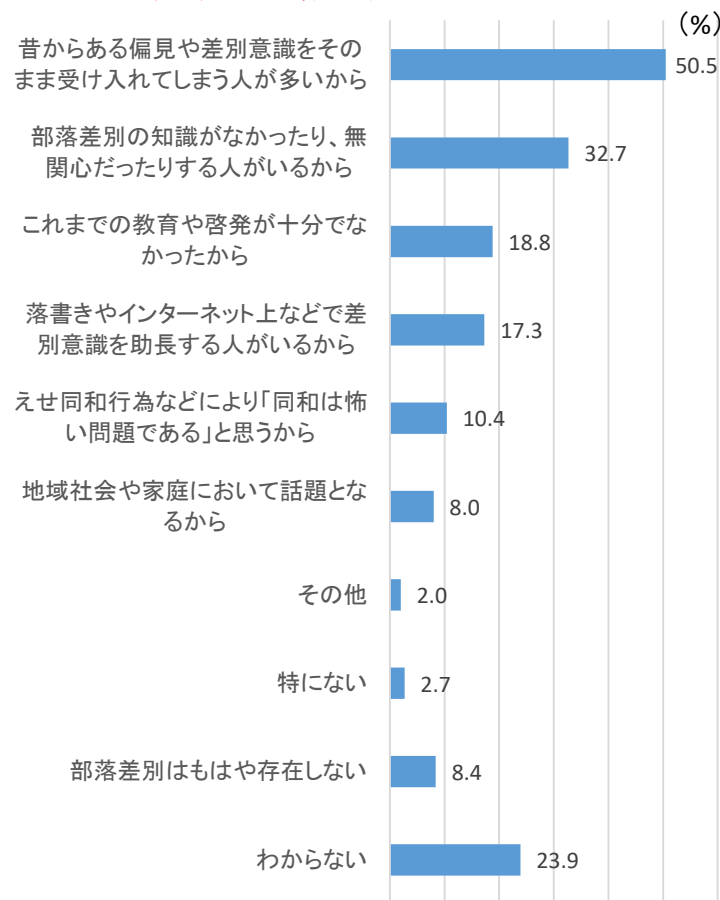
< 高齢者 >



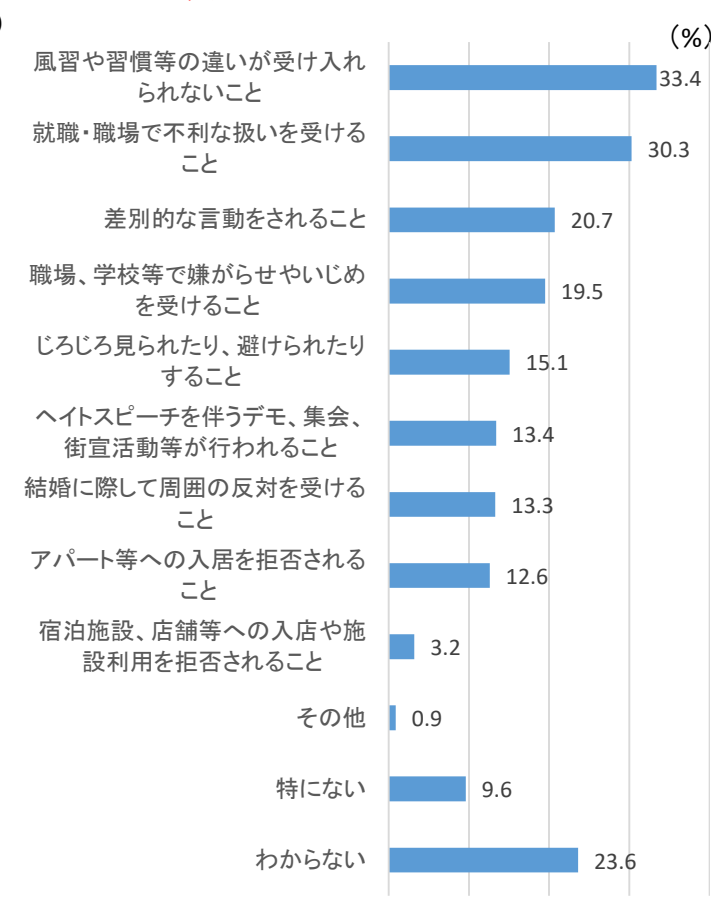
< 障害者 >



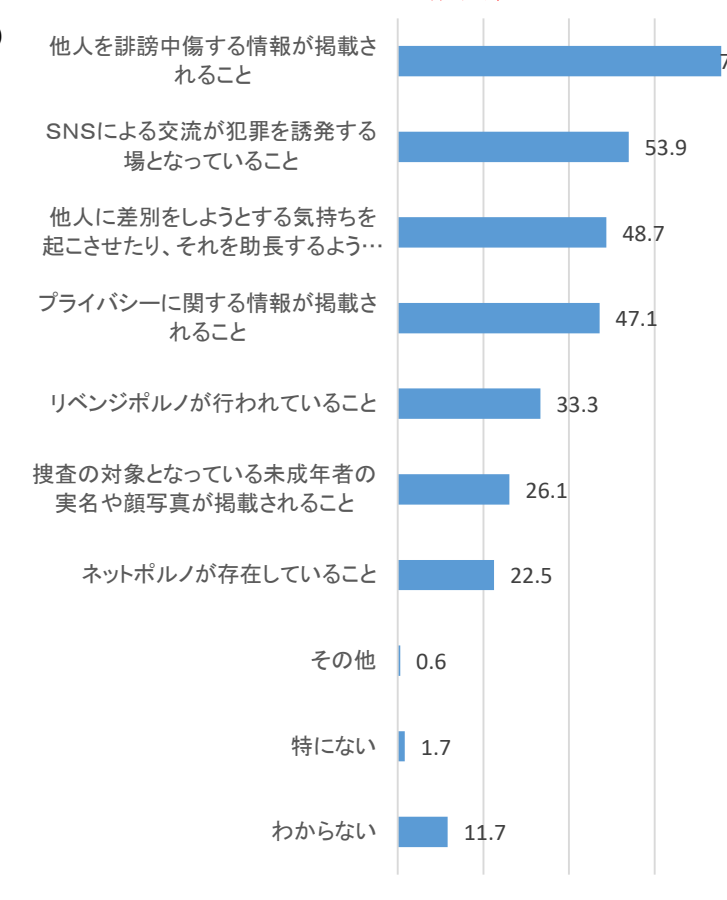
< 部落差別が存在する理由 >



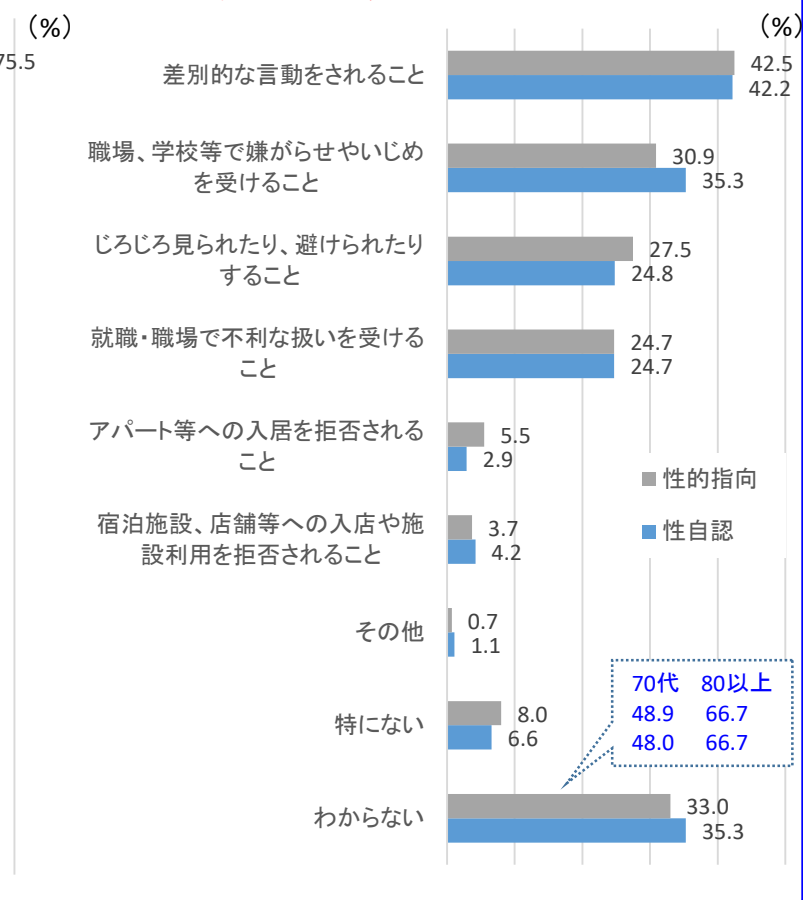
< 外国人 >



< インターネットによる人権侵害 >



< 性的指向・性自認 >



70代 80以上
48.9 66.7
48.0 66.7